

1300年前には日本の首都（の中心）であり、当時最先端の場所であった「平城宮跡」において、従来からの文化財・歴史的資産としての適切な保存を図りつつ、平城宮跡歴史公園の飛躍的な魅力向上を目指すとともに、奈良のまちづくりにおけるスマートシティ実現に促進する産官学連携によるチャレンジ。

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム

- ・有識者（スマートシティ・IT/リティ・AR・造園・文化財分野）
 - ・ 国営公園・県営公園 関係機関
 - ・ 文化庁、奈良文化財研究所
- ・ 周辺自治体（奈良県・奈良市関係部局）
（事務局：国営飛鳥歴史公園事務所）

④ 社会実験（10月中旬以降）

選定された
民間事業者



- ・ 結果の分析・検証
- ・ 実験へのフィードバック
- ・ 実験間でのデータ共有

- ① 公募（H31.3.1）
→
- ② 提案（～R1.5.31）
←
- ③ 選定※1/契約※2（R1.7）
→

「新技術」
を有する
民間事業者

選定後にコンソーシアムへ参画

※1：選定は、別途定める評価選定委員会で行う。
※2：契約は、公園事務所・各民間事業者間で行う。

⑤ 実験結果を踏まえ、民間事業者の独立採算をベースとしたサービス実用化。

2019

2020